記者発表資料

令和　８年　５月２８日
北上川下流河川事務所

吉田川大規模災害関連事業完成式を開催します

～令和元年東日本台風への治水対策により地域の安全度向上～

東日本台風（令和元年 10 月）により大きな被害が発生した吉田川において、延長約２７km にわたる区間で、堤防整備や河道掘削などの治水対策を行った「吉田川大規模災害関連事業」が完成しました。

ご協力いただいた地権者や地域の代表の皆様にご参加いただき、整備状況を報告する完成式を開催します。

【完成式概要】

１．日　時　　令和８年６月６日（土）10:00～11:30（予定）
２．場　所　　宮城県黒川郡大郷町中村字屋鋪８-１９
　　大郷町文化会館　大ホール（別紙 会場案内図参照）
３．次第等　　別紙のとおり
４．報道機関の方へ
- 取材をご希望の方は、６月３日（水）正午までに下記の問い合わせ先の北上川下流河川事務所工務第二課へ電話もしくは E-mail のいずれかで、会社名・氏名・連絡先をお知らせ下さい。E-mail の場合は別紙登録用紙を送付のうえ、お手数ですがお電話にてご一報下さい。
- 式典当日は、現地係員の指示に従って下さい。
- 警備の都合上、取材される方は必ず取材社証（腕章）をご持参の上、着用いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

５．参　考　　事業概要は別紙のとおり

＜発表記者会＞
宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、石巻記者クラブ、古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所　ＴＥＬ 0225-94-９７９３（工務第二課直通）
技術副所長　　中野（なかの）　孝（たかし）　（内線 204）
工務第二課長　　佐藤（さとう）　伸幸（のぶゆき）　（内線 321）
e-mail：thr-742321@ou.mlit.go.jp

吉田川大規模災害関連事業完成式

次第

オープニングセレモニー（和太鼓：打藝衆"傀"）　９時４５分

１．開　　式　　１０時００分

２．挨　　拶

３．来 賓 祝 辞

４．来 賓 紹 介

５．祝 電 紹 介

６．事 業 報 告

７．期待の言葉

８．くす玉開披

９．閉　　式

式典会場　案内図



会場：大郷町文化会館

住所：宮城県黒川郡大郷町中村字屋鋪８－１９

別紙登録様式

吉田川大規模災害関連事業完成式

取材申込書

送付先：北上川下流河川事務所

【E-mail： thr-742321@ou.mlit.go.jp】

ふりがな	
お名前（代表者のみ）	
所属（会社名）	
連絡先（TEL）	
連絡先（ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ）	メールアドレス１
	メールアドレス２
人数	人
テレビカメラの有無	有（　　台）　・　無
連絡事項	

※お電話もしくはメールによりお名前、所属、連絡先をご一報ください。なお、お手数ではございますが、メールの場合は送信後、受信確認のため、下記の【受信確認先】までお電話ください。

【受信確認先】

北上川下流河川事務所　工務第二課

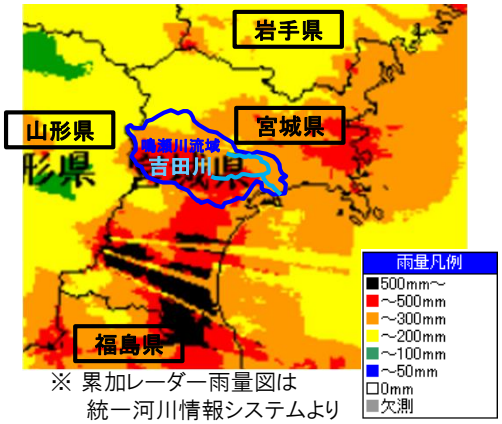
ＴＥＬ：０２２５－９４－９７９３

吉田川 大規模災害関連事業の概要

○ 令和元年東日本台風(台風第19号)に伴う大雨により、吉田川の堤防が決壊するなど甚大な浸水被害が発生。
○ その治水対策として、河道掘削や堤防整備を行ってきたものであり、この度、当該事業が完成したことから、令和8年6月6日（土）に完成式を開催するもの。
○ 当事業により、令和元年東日本台風(台風第19号) と同規模の洪水時に対し、堤防から溢れさせない対策が完成したことで、地域住民の安全・安心を確保。

■出水概要

累加レーダー雨量（10月12日0時から14日0時までの48時間の累計）

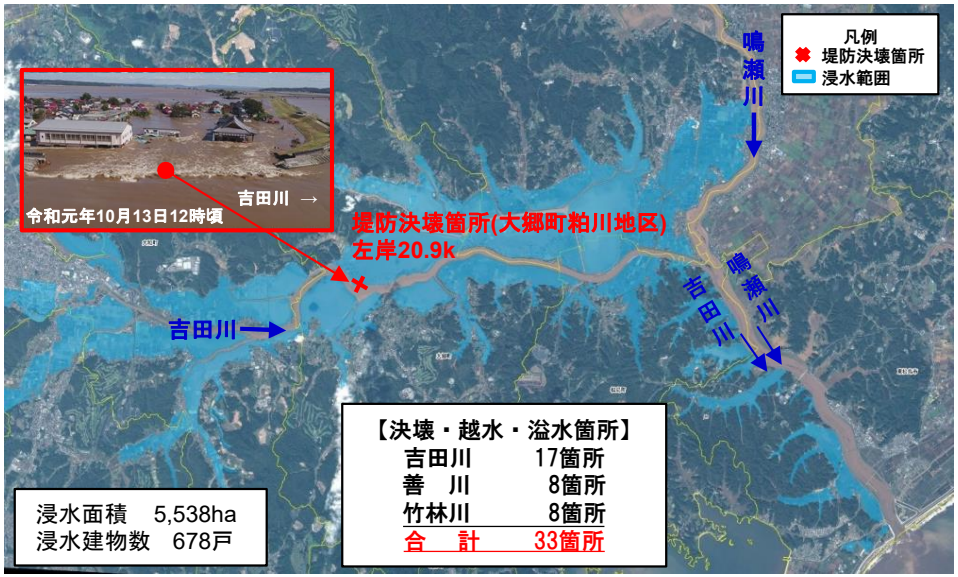


※ 累加レーダー雨量図は統一河川情報システムより

【降雨状況】
・10月12日夕方から東北地方の広い範囲で非常に激しい降雨となり、宮城県に大雨特別警報発令。
・鳴瀬川流域の6雨量観測所で観測史上1位を観測。
・鳴瀬川上流青野雨量観測所(国土交通省)では、総降雨量400mm超える降雨を観測。

【水位状況】
・鳴瀬川水系吉田川では、管理延長31.9kmのうち、85%を占める約27kmの区間で計画高水位(HWL)を超過し、堤防決壊1箇所を含む、33箇所で越水・溢水が発生。

■被災状況



■事業概要

・事業期間： 令和元年度～令和7年度
・事 業 費： 約271億円
・対策内容：〈河道掘削〉吉田川及び吉田川支川善川（東松島市～大衡村)において、掘削量約158万m3
（※参考：小学校の25mプール 約3,000杯分）
〈堤防整備〉吉田川粕川地区（大郷町）において、引堤延長330m
吉田川支川善川（大和町～大衡村）において、堤防整備延長約4,200m

■対策状況

河道掘削
（大郷大橋付近）





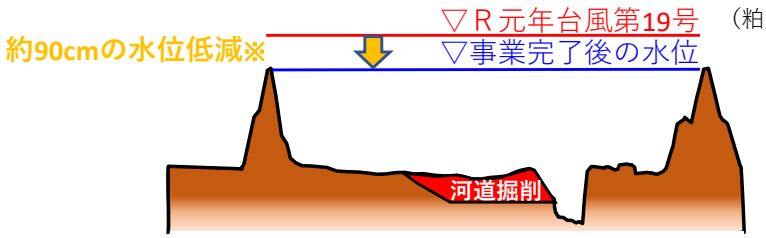
堤防整備
（大郷町粕川地区）



約80m
引堤



■事業の効果



※水位低減効果については、上流遊水地の調節効果を含んでいる